



学校の教育目標

ゆたかなまなび たのしいなかま げんきなからだ

重点目標

ともに高め合う 七谷っ子

【文部科学省】育成すべき資質・能力

- 何を理解しているか 何ができるか
- 理解していること・できることをどう使うか
- どのような社会・世界と関わりよりよい人生を送るか

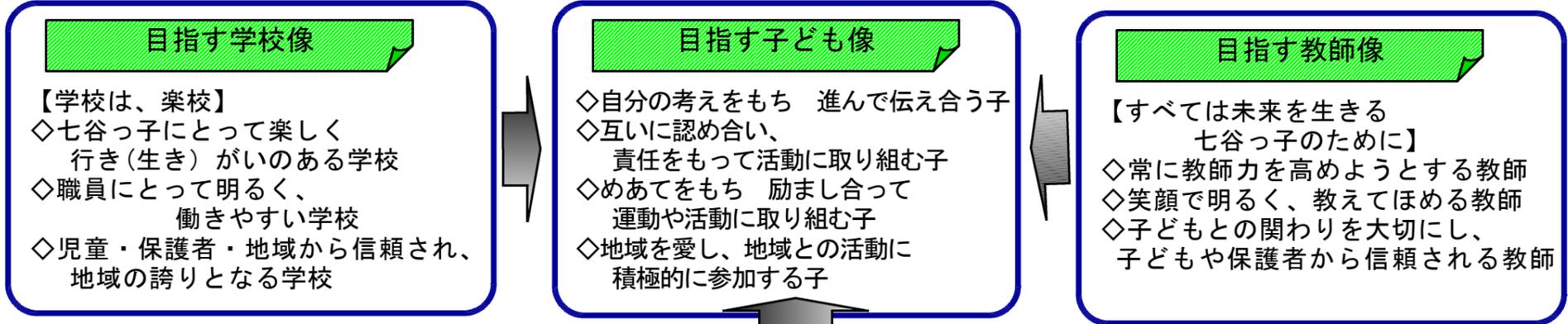
【新潟県学校教育の重点】

夢や希望をもって粘り強く挑戦する人づくり

- 主体的・対話的で深い学びの実現
- いじめをしない、許さない、命を大切にすること意識の醸成

【加茂市の目指す子ども像】

豊かな心でたくましく生きる
ふるさと加茂を愛する子ども



【学校の経営方針】

教えてほめる

全教育活動において、『教えてほめる』を基本とし、自己肯定感の高揚に努力する。

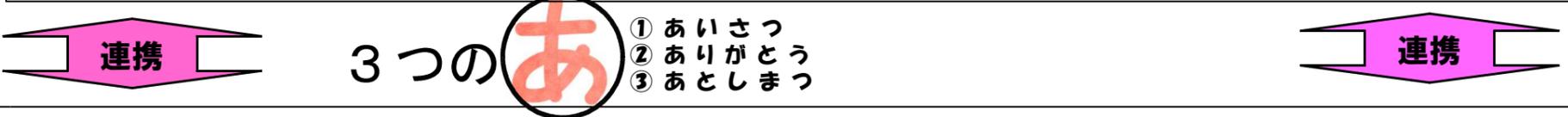
七谷小学校7つのTRY

【各教科・総合的な学習】	【道徳教育・特別活動】	【健康教育・体育】
<p>T1 友だちの意見と比べながら、自分の考えをまとめることができる力を育てます。</p> <p>○「友達の考えを生かして、自分の考えをまとめることができた」と回答する児童の割合80% (根拠に基づいてまとめる)</p>	<p>T3 学級活動や児童会活動(縦割り班活動)を通して、自分の役割をやり遂げようとする態度を育てます。</p> <p>○「自分の役割や当番活動を最後まで忘れずに行い、全校や学級の力になれたと感じる」と回答する児童の割合85%</p>	<p>T5 体育の授業やチャレンジタイムで、互いに教え合い、励まし合いながら楽しく運動に取り組む意欲と態度を育てます。</p> <p>○「めあてに向かって一生懸命頑張った」と肯定的に回答する児童の割合80% (学習カードを作成し、終わるごとに振り返りを行う)</p>
<p>T2 各自が追求した課題について、目標とする字数以上でまとめることができる力を育てます。</p> <p>○各自が追求した課題について、目標とする字数以上でまとめられる児童の割合80% (低200字 中400字 高600字)</p>	<p>T4 授業や友だちとのかかわり合いを通して、自己有用感を高めます。(「七谷のやる木」をさらに活用する)</p> <p>○「先生や周りの人から『ありがとう』と言われ、『うれしかった』『よかった』と思ったことがある」と回答する児童と職員の肯定的評価の割合85%</p>	<p>T6 家庭と協力し、よりよい「食生活」や「生活習慣」をつくり出そうとする態度を育てます。</p> <p>○学期ごとの振り返りで「6時30分までに起きている」と回答する児童の割合80%</p>

【特別支援教育の推進】

□一人一人の教育的ニーズに応じた指導内容や指導方法を工夫します。(UDL、合理的配慮、環境整備、職員研修)

□個々の個性や能力を認め、活かし、伸ばして毎日楽しく生活ができるようにします。(個別の指導計画、交流・協働学習)



【保護者・地域と共に歩む特色ある教育活動の展開】 ～地域に開かれた学校づくりの推進～

T7 ふるさと七谷のよさを受け継ぎ、地域を愛する心を育てます。
○ふるさと七谷のよさが言える子が90% (低学年2つ 中学年3つ 高学年4つ)

<p>七谷の伝統と豊かな自然を生かした教育活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つつじが丘を活用した学習活動(1～3年) ・私達の加茂川、サケの飼育と放流(4年) ・七谷米づくり、施設訪問(5年) ・七谷の太鼓と篠笛、七谷の魅力発信(6年) ・チャレンジウォーク、雪遊び・スキー(全校) 	<p>保護者や地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛育会活動の推進(環境整備、資源回収) ・児童の様子を連絡し合い、健やかな成長の取組 ・健康3原則に基づく生活習慣の定着 	<p>保育園・中学校との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校区訪問 ・運動会・体育祭への相互参加 ・民生児童委員懇談会 ・七谷の子どもを語る会 ・小中合同文化祭 ・学校保健委員会 ・保小情報交換会 ・健康3原則に基づく生活習慣定着に向けた9年間の継続指導
<p>教育活動の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ○HP ○学校・学年だより ○授業・行事の公開 	<p>教育活動の評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校評価 ○児童アンケート ○保護者アンケート 	